

お客様各位

株式会社ビジネス・アソシエイツ

【重要】リモートデスクトップ接続時のセキュリティ警告表示について（2026年4月アップデート対応）

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社製品「Plaza-i」アプリケーションをリモートデスクトップサーバーを利用し運用されているお客様向けの通知となります。

2026年4月に配信された Microsoft のセキュリティ更新プログラムの適用により、リモートデスクトップ（RDP）ファイルを使用した接続時のセキュリティが強化されました。

これに伴い、RDP ファイルからリモートデスクトップ接続を行う際、接続確立前にセキュリティ警告ダイアログが表示されるようになっていきます。

詳細は以下の通りです。

■変更内容（2026年4月アップデート以降）

本アップデート適用後、RDP ファイルを開くと以下の動作となります。

接続前にセキュリティ警告ダイアログが必ず表示されます接続先コンピューター名（または IP アドレス）が表示されます。

ローカルリソース（ドライブ、クリップボード、プリンター等）へのアクセス設定が表示されます。

すべてのリダイレクト設定は既定で「オフ」になります。※接続時 ON にしないと印刷できなくなります。

弊社の推奨は

ドライブ、クリップボード、プリンターをチェックオンにして接続となります。



この動作は、RDP ファイルを悪用したフィッシング攻撃などを防止する目的で導入されています。

■セキュリティ警告について

RDP ファイルに発行元 (Publisher) を検証できるデジタル署名がない場合、警告画面には以下のような表示がされます。

「警告：不明なリモート接続」

発行元：不明な発行元

この場合、RDP ファイルの作成者や改ざん有無を確認できないため、内容を十分に確認したうえで接続してください。

不明な点がある場合は、情報システム部門へお問い合わせください。

■リダイレクト設定に関する重要な注意点

本アップデート以降、RDP ファイルにより要求される以下のリダイレクト機能は、すべて既定で「オフ（無効）」となります。

ドライブ
クリップボード
プリンター
マイク／オーディオ
その他ローカルデバイス

そのため、

リモート環境でローカルドライブへのファイル保存や、コピー&ペースト等を利用する場合

自分の PC にインストールされたプリンタドライバを経由して印刷する場合は、

接続前のセキュリティ警告画面にて、必要なリダイレクト項目を明示的に「オン」にする必要があります。

■利用時のお願い

接続先サーバー名／IP アドレスが正しいことを必ず確認してください

不要なリダイレクトは有効にしないでください

不明点や異常な警告が表示された場合は、速やかに御社情報システム部門へ連絡してください

■参考情報 Microsoft Learn

リモート デスクトップ (RDP) ファイルを開くときのセキュリティ警告について

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows-server/remote/remote-desktop-services/remotepc/understanding-security-warnings#rdp-files-with-no-verifiable-publisher>

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ビジネス・アソシエイツ 技術サポート部 電話番号：03-5520-5330（内線73）

E-mail：bassa@ba-net.co.jp